

おわりに

本年度は、谷口仁士副首席主任研究員が平成27年8月に着任した。着任後、すぐさま研究委員会を主導し、地震防災分野の活動に着手し、その中で「実践的地震防災教育・活動」の最終年度でもあることを考慮し、本研究課題のまとめと今後の発展を目指に2名の招待講演者を招いて平成27年12月に開催した。時間の制約上、委員会の開催は1回のみとなったが、委員各位からは3年間の活動を通じて、実践的防災活動の現状や今後の展望・問題など多方面からの考察を加えた報告を得て、本報告書を刊行する事が出来た。

次年度からは、今までの当研究委員会の実績を踏まえ、地震防災研究の新たな展開をしていくとともに、さらに地域に密着した実践的防災活動の体勢強化を計りたいと念願するところである。

平成28（2016）年3月

東濃地震科学研究所 地震防災分野

研究・編集主担当 谷口 仁士（副首席主任研究員）

研究・編集支援 太田 裕（客員研究員）